

平成27年度 ちはら台地区社会福祉協議会事業報告

全体会議及び全体行事

活動部門	内容
総会	年1回 平成27年4月19日(日) 14:00～ ちはら台支所会議室
理事会	第1回理事会 7月12日 12:00～ 支所会議室 議題 敬老会開催詳細計画の審議 第2回理事会 11月8日 10:00～ 支所会議室 議題 敬老会反省会について 第3回理事会 翌4月17日 14:00～ 支所会議室 議題 H28年度総会議案内容審議
役員会	第1回 H28年4月3日 地区社協事務所 議題 H27年度事業実績&H28事業計画
部会連絡会議	第1回 6月7日 10:00～ 支所会議室 第2回 9月6日 13:30～ 支所会議室 第3回 12月6日 10:00～ 支所会議室 第4回 3月6日(日) 13:30～ 支所会議室
地域福祉関係者研修会	
1) 市地域福祉合同研修会	8月22日(土) 13:00～17:00 姉崎保健福祉センター ・シンポジウム:「直接支援部会」の活動発表 20名参加
2) 県地域福祉フォーラム	2月14日(日) 12:40～16:00 千葉市生涯学習センター ・シンポジウム:「たすけあい隊」の活動発表 23名参加
3) 役員研修会	3月2日(水) 9:00～16:00 支所会議室&九十九里浜 ・地区社協構成団体の活動内容学習 45名参加
敬老会事業	5月17日(木) 第1回小域福祉ネット代表者連絡会 支所会議室 6月21日(日) 各会場毎小域福祉ネット部会 コミセン 9月13日(日) 第2回小域福祉ネット代表者連絡会 支所会議室 事業実施 ・10月4日(日) 清水谷小学校会場 120名参加 水の江小学校会場 53名参加 ちはら台桜小会場 46名参加 ・10月11(日) 牧園小学校会場 72名参加
福祉バザー かずさのみち発行 市社協会議関係	11月1日(日) 10:00～ちはら台コミュニティセンター 第19号 7月20日発行 第20号1月20日発行 市社協評議員会 3回 地区社協連絡会 2回 いはら小域福祉ネットワーク連絡会議 1回 市地域支え合い推進協議会 1回

平成27年度 ちはら台地区社会福祉協議会部会別活動報告

総務部会

部会名	総務部会	部会長	岡見佐知子
取組内容	① 部会会議 毎月第1木曜日 9時～12時 12回開催 ② 取り組み事業及び実績 ① 広報紙「かずさのみち」2回発行 ② 会員募集による地区社協の組織の強靱化（募集パンフ作製配布） ③ 研修会開催による人材育成と能力の向上（3回） ④ 部門間会議の開催による情報の共有化（4回） ⑤ 活動財源確保（市&市社協補助金の申請） ⑥ 敬老会(4校同時開催)の支援（基本計画作製、弁当他の購入）		

直接支援部会

部会名	直接支援部会	部会長	鈴木俊江
取組内容	①部会会議（6回開催）5/26・7/28・9/29・11/15・1/26・3/22 たすけあい隊ボランティア会議（2回開催）6/28・11/15 （6/28・・・車いすの移動介助と福祉用具の講習会を開講）		
	②取り組み事業及び実績 ・たすけあい隊受付窓口・・・窓口開催日：235日 担当者人数：18名 ・相談支援・・・29件 ・直接支援・・・173件（預かり3件、付添い163件、家事6件、代行1件） 利用者数：28名 支援者数：11名 ③たすけあい隊実践発表 市原市地域福祉関係者合同研修会（8/22）姉崎保健福祉センター 千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム（2/14）千葉県生涯学習センター		
	相談窓口	直接支援	
	・窓口では、相談の内容により、「直接支援」、または「関係機関」などへの紹介をしている。 ・日常生活の中での不安を持っている相談が多く、支援を求める場合もあるが、とりあえず、「話しを聴いてほしい」というようなケースも増えている。	・市や市社協などの紹介により窓口へ電話や来所される方が増えた。 ・今すぐの利用ではないが、子育て中や、介護中などで不安を抱えている方の登録も増えている。 ・定期的な利用が多い。 ・子どもの預かりのキャンセル率が高い。	

児童支援部会

部会名	児童支援部会		部会長	河本 千鶴代
取組内容	(1) 取り組み ①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流がはかれる場の提供 ②子育て相談支援並びに情報の提供 (2) 事業展開 ①親子交流, 集いの場提供・子育て相談窓口支援, 情報提供 ・『子育て広場』『広場のびのび』『すまいる』の運営			
	子育て広場		すまいる	
	(1) 部会会議 ①定例会 毎月1回開催 ②行事準備会を開催 (2) 活動報告 ①毎月第2木曜日 10時～ ・計11回開催 参加者・・・348組, 730名 担当スタッフ・・・14名 ②場所 <small>2F会議室</small> ・ちはら台コミュニティセンター		(1) 部会会議 ①定例会 奇数月第2水曜日 (2) 活動報告 ①平日・毎日 10時～ ・計220日開催 参加者・・・949組, 2,164名 担当スタッフ・・・29名 <small>102名 29名</small> ②場所 ・市立水の江小学校	
	広場「のびのび」			
(1) 活動報告 ①毎月第1・3月曜日 10時～ ・計19回開催 <small>101名 29名</small> 参加者・・・191組, 412名 担当スタッフ・・・16名 ②場所 ・ちはら台コミュニティセンター				

【3事業合同開催行事】

(1) 『夏の親子コンサート』

- ①日 程 平成27年8月13日(木)
- ②場 所 ちはら台コミュニティセンター2階会議室
- ③内 容 『ケチャップマヨネーズ』によるコンサート
- ④参加者 25組, 63名

(2) 『クリスマス会』

- ①日 程 平成27年12月10日(木)
- ②場 所 ちはら台コミュニティセンター2階会議室
- ③内 容 『ストロベリーアンサンブル』演奏とサンタさんのプレゼント配布
- ④参加者 95組, 209名

高齢者支援部会

部会名	高齢者支援部会	部会長名	清水正夫	部会員数	43名
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤立化を防止する。				
取組事業	① 食事会 (10回/年)		② 茶話会 (12回/年)		
事業名	ふれあいサロン (食事会)	事業名	憩いの広場 (茶話会)		
責任者	柏原裕子	責任者	若林弘子		
実施会場	コミセン第1、2会議室 支所会議室	実施会場	コミセン第1、2会議室、和室 視聴覚室		
事業内容	<p>毎月第3木曜日の食事会 10回 (延べ利用者数：342名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作り昼食・誕生祝い・談話 各種レクリエーション ・保健師による健康相談講座 (開催：9/17、2/18、3/17) ・普及員による健康体操 (開催：5/21、7/16、11/19) ・4月16日 野外交流会 (参加：30名、スタッフ25名) ・12月15日 クリスマス会 (参加：37名、スタッフ29名) ・運営委員会：毎月第2水曜日 	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、茶話会 12回 (延べ利用者数：320名) ・カラオケ交流会 (延べ利用者数：181名) ・12月3日 クリスマス会 (利用者25名、スタッフ12名) ・スタッフ会議 (茶話会終了後開催) (3カ月毎に定例会議開催) 		

見守り支援部会 H27.1～

部会名	見守り支援部会	部会長	小松範人	部会員数	28名
取組内容	<p>①部会会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～3月まで毎月1回開催 (但し8月、1月は休会) ・見守り対象者を定期的に訪問し部会で情報を共有した。 ・3カ月毎に1回、安心訪問結果の報告書提出 <p>②学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部内学習会 (7月15日) 「ケアマネージャの役割について」および「見守り部員とケアマネとのかわり方」 ・フォローアップ研修 (12月16日) 「日常生活自立支援」および「成年後見制度」 ・傾聴会活動の視察 (参加2名) ・安心訪問員認定講座実施 (2月17日) 3名受講 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議に参加し各種団体と情報交換を行った。 				
現況	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り対象者：11名 (当初4名⇒11名に増) ・安心訪問員認定者：28名 (市原市認定者) 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・小域福祉ネット (自治会) との情報交換、協働活動を進める。 				

障がい者支援部会

部会名	障がい者支援部会	部会長	樋口誠一郎	会員数	18名
部会目標	障がい者が健常者と一同に集い、パラアリースポーツ、ミニコンサート、野外活動を通じて、障がい者の心と体の健康維持・向上を図る。				
取組内容	①部会会議 毎月第1土曜日 コミセン第4会議室 12回開催 毎月発行部会通信を基に9～14名が参加し、直前の活動計画を審議し準備を行った。不参加者は部会通信に基づき活動へ参加した。				
	②虹の会 ×IV		③ポッチャクラブ		
	会場：コミセン第1～3会議室		会場：コミセン第1～2会議室		
	1、第29回、6月14日、35名参加 2、第30回、9月13日、45名参加 3、第31回、11月29日、34名参加 (助成事業、ちはら台ポッチャ選手権) 4、第32回、2月28日、40名参加 5、第4回ふれあいコンサート 1月24日、90名参加 (寝たきり重度障がい者参加)		1、第29回、6月14日、16名参加 (自閉症児童参加) 2、第30回、9月13日、6名参加 3、第31回、11月29日、7名参加 4、第32回、2月28日、6名参加		
	④パラアリースポーツ大会		⑤野外体験会		
	コミセン体育室 ・7月5日 35名参加 自閉症児童とその家族、のびのび元氣よく笑顔で、4種目をプレイした。		稲毛海岸 ・7月12日 部会員2名参加 稲毛海岸が野外体験場として適切か調査した。 (稲毛海岸は障がい者関連施設充実)		
成果と課題	<p>成果：1) 虹の会活動は今年で9年目となり、ちはら台住民に広く認知されつつある 2) 紆余曲折の中で自閉症児童参加の場を保護者の協力の下に設けた 3) 参加者は喜びを懐いて各行事へ参加した。</p> <p>課題：1) ちはら台在中障がい者の10%程度のみ参加である。 2) 障がい者へ場の設置が不定期、僅少なため、参加に障害を感じてる。 3) 恒常的な活動を進める為の会場施設として仮称健康福祉センターの建設を行政へ要請する。</p>				

小域福祉ネット部会

部会名	小域福祉ネット部会	部会長	元起裕一
取組内容	<p>①敬老会実施 ・10月、各小学校区毎に合計4会場で開催。</p> <p>②地域住民の「生活支援」「見守り」にどの様にかかわっていくのかフリーディスカッションした。 敬老会対応会議時、年3回開催。(5月、9月、10又は11月)</p>		
課題	<p>敬老会は単なる高齢者の祝事ではなく日常生活を手助けする支え合いのシステムをどう構築していくか模索中である。</p> <p>一昨年より敬老会実施時に小中学生の参加を始めたが好評であり地域住民が支えあう意識作りに役立っている。</p> <p>小域福祉ネット部会の主構成員は自治会関係者であるが1年交代者が多い為、活動の定着に苦慮している。</p>		